

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	いきいきデイサービス事業	2-2
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	保健福祉部高齢者支援課	直通電話	72-6121
担当部長	鎌田 英暢	担当課長	沢田 茂明
		担当者	大浦 正美

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	介護サービスの対象とならない方で地域の支え合い事業などを利用しない方に対し、閉じこもり予防や要介護状態への移行を防止するため、通所介護(デイサービス)を提供する。		
(2)事業開始年度	平成12年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	2 健康でしあわせに暮らせるまち	
	施策項目(大)	(2)高齢者福祉の充実	
	施策項目(小)	自立支援サービスの充実	
	施策コード	20201	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	在宅の要介護高齢者に対し、通所介護の方法により必要な援助を行うことで、社会的孤立感の解消及び高齢者の寝たきり予防を図るとともに、要介護状態への移行を防止し、高齢者福祉の増進を図る。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	必要な援助を行うことにより寝たきりの予防や要介護状態への移行の防止を図る。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	社会福祉法人に委託し、1週間につき1回程度のサービスを提供する。 自己負担:サービスに要する経費の0%~10%
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	生活管理指導員派遣・指導短期宿泊事業(いきいきヘルプ・生きがいショ-ト)
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20 予算
(1)直接事業費(千円)	3,686	1,449	672	1,203
(2)その他の間接経費(千円)	0	0	0	0
(3)従事正職員の人件費(千円)	432	1,243	897	/
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	4,118	2,692	1,569	/
事務に従事した正職員延べ人数	0.05	0.15	0.10	/

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)									
収	区 分				支	区 分			
	H17	H18	H19	H20 予算		H17	H18	H19	H20 予算
	市補助金等(A)				運営費				
	計(B)	0	0	0	0				
	(A/B)					計	0	0	0
入					出				

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
石狩の利用人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	7	5	1	/
	達成率	-	-	-	/
厚田区の利用人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	4	4	2	/
	達成率	-	-	-	/
浜益区の利用人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	2	1	1	/
	達成率	-	-	-	/

6 事業の成果 (単位:千円・%)					
-------------------	--	--	--	--	--

成果指標名		H17	H18	H19	H20
石狩の延べ利用回数(回)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	480	82	8	
	達成率	-	-	-	
厚田区の延べ利用回数(回)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	168	132	73	
	達成率	-	-	-	
浜益区の延べ利用回数(回)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	101	47	39	
	達成率	-	-	-	

7 事業の観点別評価 担当課長が評価します。																																				
(1) 必要性	(4) 有効性																																			
<table border="1"> <tr> <td>ア 市民ニーズ</td> <td>1 大きい</td> <td rowspan="3">3</td> </tr> <tr> <td>社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか</td> <td>2 普通</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 小さい</td> </tr> <tr> <td>イ 市の関与</td> <td>1 行政にしかできない</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>その事業に市が関与する必要があるかどうか</td> <td>2 民間等でもできる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 民間等でやるべき</td> </tr> </table>	ア 市民ニーズ	1 大きい	3	社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか	2 普通		3 小さい	イ 市の関与	1 行政にしかできない	2	その事業に市が関与する必要があるかどうか	2 民間等でもできる		3 民間等でやるべき	<table border="1"> <tr> <td>ア 施策との関連</td> <td>1 密接な関連がある</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>事業の成果と施策の成果とに関連があるか</td> <td>2 関連がある</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 関連はほとんどない</td> </tr> <tr> <td>イ 成果</td> <td>1 すべて達成している</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>事業の成果は目標を達成しているか</td> <td>2 一部達成している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 達成していない</td> </tr> <tr> <td>ウ 事業内容</td> <td>1 極めて妥当</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か</td> <td>2 一定の妥当性あり</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 妥当性が低い</td> </tr> </table>	ア 施策との関連	1 密接な関連がある	1	事業の成果と施策の成果とに関連があるか	2 関連がある		3 関連はほとんどない	イ 成果	1 すべて達成している	2	事業の成果は目標を達成しているか	2 一部達成している		3 達成していない	ウ 事業内容	1 極めて妥当	2	目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か	2 一定の妥当性あり		3 妥当性が低い
ア 市民ニーズ	1 大きい	3																																		
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか	2 普通																																			
	3 小さい																																			
イ 市の関与	1 行政にしかできない	2																																		
その事業に市が関与する必要があるかどうか	2 民間等でもできる																																			
	3 民間等でやるべき																																			
ア 施策との関連	1 密接な関連がある	1																																		
事業の成果と施策の成果とに関連があるか	2 関連がある																																			
	3 関連はほとんどない																																			
イ 成果	1 すべて達成している	2																																		
事業の成果は目標を達成しているか	2 一部達成している																																			
	3 達成していない																																			
ウ 事業内容	1 極めて妥当	2																																		
目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か	2 一定の妥当性あり																																			
	3 妥当性が低い																																			
(2) 効率性	(1)~(4)の評価ポイント合計 総合評価の参考にしてください。																																			
<table border="1"> <tr> <td>ア コスト削減</td> <td>1 不可能である</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>コスト削減は可能か</td> <td>2 難しい</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 可能である</td> </tr> </table>		ア コスト削減	1 不可能である	2	コスト削減は可能か	2 難しい		3 可能である																												
ア コスト削減	1 不可能である	2																																		
コスト削減は可能か	2 難しい																																			
	3 可能である																																			
(3) 公平性	14																																			
<table border="1"> <tr> <td>ア 受益者負担</td> <td>1 不可能である</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>さらなる受益者負担は可能か</td> <td>2 難しい</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 可能である</td> </tr> </table>		ア 受益者負担	1 不可能である	2	さらなる受益者負担は可能か	2 難しい		3 可能である																												
ア 受益者負担	1 不可能である	2																																		
さらなる受益者負担は可能か	2 難しい																																			
	3 可能である																																			

8 課長評価 担当課長が評価します。																					
(1) 平成19年度事業の総合評価	在宅高齢者の介護予防事業として必要と考えるが、利用者は減少している。																				
<table border="1"> <tr> <td>C</td> <td>評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)</td> </tr> </table>		C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)																		
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)																				
(2) 今後の方向性・課題	介護予防事業の一環として継続する。																				
(3) 平成21年度の方向性																					
*:担当課長	事業内容																				
	現状維持 一部見直し 大幅見直し																				
事業規模	<table border="1"> <tr> <td>拡大方向</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>*</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小方向</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>統合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休・廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大方向				現状維持	*			縮小方向				統合				休・廃止			
拡大方向																					
現状維持	*																				
縮小方向																					
統合																					
休・廃止																					

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見

10 部長(市長)評価 課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。																					
(1) 平成19年度事業の総合評価	介護保険制度発足当時から介護予防の事業として適切に実施している。																				
<table border="1"> <tr> <td>C</td> <td>評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)</td> </tr> </table>		C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)																		
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)																				
(2) 今後の方向性・課題	利用者が減少しており他の介護予防事業への転換も含め、サービスの検証を行う。																				
(3) 平成21年度の方向性																					
:担当部長(もしくは市長)	事業内容																				
	現状維持 一部見直し 大幅見直し																				
事業規模	<table border="1"> <tr> <td>拡大方向</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小方向</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>統合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休・廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大方向				現状維持				縮小方向				統合				休・廃止			
拡大方向																					
現状維持																					
縮小方向																					
統合																					
休・廃止																					